

事業所名 アシスト・ケア（宝ヶ丘）（第18回）

運営推進会議開催報告書

開催日時 令7年3月18日(木) 14時15分～14：45分	
参 加 者	議 題
利用者 1 名	①前回の運営推進会議の振り返り②事業所の特色③利用者の構成④職員資質向上の取組み⑤苦情、事故、ヒヤリハットの事例⑥事業所で内外での活動⑦ボランティアとの連携⑧避難訓練⑨地域から課題や要望⑩その他
利用者家族 0 名	
地域住民の代表者 1 名	
市職員 1 名	
地域包括支援センター職員 1 名	
事業所 2 名	
会 議 錄	
1 ・前回の振り返り 無し	
2 事業所の特色 半日の運動特化型デイサービス。マシン・マッサージ・集団運動・歩行訓練を行う事で、高齢者でも無理のない筋力維持をすることができます。 ・マシン運動は、日常生活動作（歩く・立ち上がる・座る・物を採る）を模したもので、立ったり座ったり、物を取る時の動作、浴槽を跨ぐための反復動作をすることで日常生活がスムーズに行えることを目的にしています。 マシンを使用して入浴時の浴槽を跨ぐ開脚運動や、棒を使用して開脚運動を行っています。 ・歩行訓練、ウォーキングマシン、足首回し、自転車漕ぎについては個々に、回数、時間の目標を設定して利用者さんの意欲を引き出し、運動の機会を増やす取り組みをしています。	
3 利用者の構成及び活動状況 利用者数約 100 名 男女比3対7 平均介護度1 平均利用者 日/15名 週に2回程度のご利用の方が多いです。	
4 職員資質向上の取組み ・介護福祉士合格に向けて2段階の費用補助 ・介護予防教室（バランスボール）の運動に参加することで、参加者側の気持	

ちを感じ、指導方法を学んでいます。

- ・3か月毎の定期的な社内ミーティングによる情報共有や移乗等の勉強会（BCP・感染症対策・虐待防止の研修）

5 苦情、事故、ヒヤリハットの事例

- ・自宅に送ったが鍵の電池が切れていて、中に入れず。→自宅玄関の中まで案内徹底。
- ・マシンの移動時にふらつき、しゃがみこんでしまった。
- ・フロアにて転倒、頭部出血。

6 事業所内外での活動

- ・障害者福祉施設よりパンの販売に来て貰い、希望者のみ購入。（現在中止、再検討中）

7 ボランティアとの連携

- ・5月に南米音楽の鑑賞会（予定）

8 避難訓練 9月・3月

温浴器（足湯）の漏電により出火」の想定：南側非常口より自立歩行の方を優先的に誘導。歩行不安定な方は声掛け誘導。

前回の課題として、誰を優先するのか検討した結果、自立度の高い方から優先して誘導したところスムーズにできた。

9 地域から課題や要望

利用者より

- ・利害関係が無く、週に定期的に同じ年代の仲間と運動や交流が出来てとても楽しい。
- ・足腰が不安で歩行不安定で有ったが、定期的な運動に参加することでしっかりと歩けるようになった。
- ・体験の時はとても疲れたが、体力がついてきていることを感じている。
- ・地域に開かれた施設として、バランスボールとフラトレを定期的に実施。
- ・デイに通うようになってから、意欲的に活動するように心がけることが出来るようになった。

10その他

バランスボールやフラトレの案内は近所の喫茶店にチラシをおいてはどうかとの意見を頂いた。